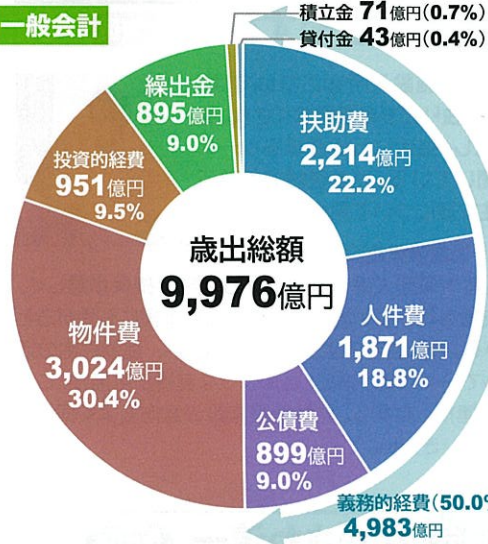




新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられた方に哀悼の意を表すると共に、ご遺族の方には心よりお悔やみ申し上げます。また、市民の命と生活を守るため、日夜、疲労を抱えつつ感染の不安と戦いながら、懸命に業務を行っていただいております全ての医療従事者等の皆様に心から敬意を表すとともに、深く感謝申し上げます。我が会派としましても、医療従事者の皆様のご負担を軽減すべく、第6波が到来しても医療崩壊が起きない体制構築と社会経済活動の支援策に、引き続き鋭意取り組んで参ります。

要望13件を付して 令和2年度決算を承認しました



歳出説明	金額	補助費
生活保護・保育所運営費など		人件費
お給料など		公債費
借金の返済		物件費
施設管理など		投資的経費
福祉施設・道路・公園等の整備など		緑出金
他会計への仕送り		積立金
将来への積み立て		貸付金
他会計への貸し出し		
軽症者等受け入れ施設の運営	17億円	
医療機関への支援	27億円	
ワクチン接種体制の確保	4億円 (R3年へ12億円繰越)	
チャレンジ支援補助金	50億円 (R3年へ14億円繰越)	
家賃補助	17億円 (R3年へ14億円繰越)	
休業要請等への協力金	16億円 (R3年へ14億円繰越)	
特別定額給付金	1,537億円	
子育て世帯等への給付	41億円	
GIGAスクール構想の推進	22億円	

特別会計	歳出	企業会計	収益	費用
特別会計	6,560億円	企業会計	1,591億円	1,530億円
主なもの		下水道事業会計	349億円	335億円
公債費	2,733億円	港湾事業会計	274億円	247億円
国民健康保険事業費	1,515億円	新都市整備事業会計	236億円	227億円
介護保険事業費	1,440億円	自動車事業会計	94億円	109億円
後期高齢者医療事業費	409億円	高速鉄道事業会計	233億円	249億円
市営住宅事業費	329億円	水道事業会計	387億円	350億円
市街地再開発事業費	69億円	工業用水道事業会計	18億円	13億円
市場事業費	33億円			

身を切る改革 実行中!

私たちは毎月議員報酬手取り相当額約2割を被災地等へ寄附を続けています。

今年度寄附状況 令和3年1月から9月分一部 合計 **1,000万円** (内 100万円×10名) 神戸市議員団

寄付先: 長崎県令和3年8月大雨災害義援金

代表質疑

日本維新の会 神戸市議員団による質疑・要望 令和2年度決算



黒田 議員 **外郭団体のあり方について**
外郭団体の廃止・統合や業務の縮小なども含めた抜本的な見直しを進める方針が公表された。これまで外郭団体の抜本的な見直しについて、指摘してきた我が会派としては高く評価しているところであるが、これらの資産の管理・運用を集約化し、有効活用するなど、さらなる見直しを進めていくことが必要であると考えが見解を伺う。

久元市長 より有効に資産を活用し、運用する方法が考えられないか検討していきたい。外郭団体マネジメント推進本部におきまして、外郭団体個別のミッションを明確にし、そのミッションに基づいて適切に業務を遂行できるかを評価検証することを通じて、あらゆる観点から見直しを行っていきたい。

要望
団体の事業がより機能することによって、安定かつ自立的な経営を行いながら市民サービスに還元して頂きたい。



さとう 議員 **女性職員の活躍推進について**
女性の活躍推進は社会的な課題となっており、神戸市でも「神戸市女性職員の活躍推進計画」を策定し、課長級以上の女性職員の割合を、令和2年度の14.5%から令和7年度に25%に引き上げる数値目標を設定しているが、令和3年4月時点では1%増の15.5%にとどまる。今後どのように目標を達成するのか。

久元市長 結婚や出産の時期と重なり負担となっていた昇任選考制度の変更や、育児等両立応援枠の対象拡大等により、係長級昇任における女性職員の割合が平成27年度の25%から令和2年度は36.2%と大幅に上昇している。さらに課長級以上を目指したいと思えるような市役所の風土づくりが非常に大事だと考えている。

総括質疑

住本 議員 **適切な財政運営について**
新型コロナウイルス感染症対策のための財源対策として、財政調整基金を取り崩して83億円に減少した。今後は適切な財政運営を実行し、財政調整基金を元の120億円に戻していくには、適切な財政運営が必要である。そのためには、二重行政の着実な解消も重要な課題である。新しい兵庫県の齋藤知事のもと、取組は進んでいるのか伺いたい。

久元市長 齋藤新知事とは、現在はコロナ対応の協議が中心である。兵庫県と神戸市は二重行政の部分があり、解消できるものは解消しなければならない。個別の行政分野における現状や課題を踏まえ丁寧に進めたい。



要望
県市が一元化すればコスト削減効果は県民、すなわち神戸市民にも還元されるので、他の二重行政解消に努め、引き続き事業の効率化を進めて頂きたい。

行財政局 外海 関三 (東灘区)

外海 議員 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、新たな施策を展開するための財源確保が課題であり、徹底した行財政改革を実施すべきと考える。本市においては「行財政改革方針2025」を策定しており、目標の完遂と進捗状況を踏まえ、更なる高い目標の設定など、徹底した行財政改革の推進を全庁挙げて実施すべきと考えるがどうか。



▶**岩崎局長** 今後、状況に応じて目標設定を見直していかなければならないと思う。財政の健全性を保ちつつ、将来にわたって持続的な発展を遂げるために、徹底した行財政改革を進めていきたい。

福祉局 川口 まさる (灘区)

川口 議員 監査委員による決算審査意見において「債権管理の意識が希薄な所属が見受けられる」との指摘がなされている。全庁的な課題だと受け止めているが、複数の債権管理を担っている福祉局においては、どのようにして債権管理に取り組んでいるのか。



▶**小林副局長** 主要12債権に指定されたものについては、達成目標を定め未収金の削減に取り組んでいる。その他の債権についても定期的な催告を行い債権回収に努めている。福祉局で管理している債権の中にはかなり古いものも含まれており、早期に解決に向けて取り組む必要がある。適正な債権管理業務を遂行していきたい。

危機管理室 さとう まちこ (垂水区)

さとう 議員 阪神・淡路大震災クラスの大災害を想定し、女性や子供に対する犯罪を防止するような避難所運営ができるのか伺う。



▶**福井室長** 警備会社と災害時における警備業務等に関する協定を締結し、警備員による巡回、警備の実施ができるよう準備を進めている。熊本豪雨災害の際、派遣され、避難所運営を経験した女性職員からもヒアリング等を行い、ネットモニター等も活用しながら、女性の視点を取り入れた避難所運営が行えるよう、今後とも研究していきたい。

一般質問 日本維新の会神戸市会議員団による質疑・要望

令和3年度定例会市会(第1回/第2回)

第2回定例会市会 9月議会 川口まさる 議員

川口 議員 外郭団体の見直しについて 外郭団体の見直しについて質疑した際、市長は「廃止あるいは団体の業務の縮小や統合も含めた抜本的な見直しが必要である」と答弁された。その後「外郭団体マネジメント推進本部」を立ち上げ、見直しを進めているが、議論の内容やプロセスは公表されていない。できるだけ公表すべきと考えるが見解はどうか。



▶**今西副市長** 外郭団体の見直しの進め方の一つとして、外郭団体に、求められる役割や使命等のミッションを提示し、ミッションを達成するための経営改革プランの策定を求めている。今年度中に全ての外郭団体について策定し、公表したい。翌年度以降「外郭団体マネジメント推進本部」において、必要な指導・支援を行い、経営改革プランの進捗状況についても評価検証し、公表したい。

第1回定例会市会 6月議会 高橋としえ 議員

高橋 議員 コロナ禍でのいじめ対応 12歳以上を含む児童・生徒へのワクチン接種の動きが加速化していくが、ワクチン接種をしない児童・生徒に対して、いじめや差別の発生が懸念される。教職員へワクチン接種が任意である事を理解して頂くとともに、児童・生徒に対して、ワクチン非接種者への差別禁止に関する啓発の時間を設けていただきたい。また、コロナ禍になって学校園において、新たないじめ等の心配事案の報告はあったのかお聞きしたい。



▶**長田教育長** 残念ながら、コロナに関するいじめの報告はいくつか上がってきている。授業等を通して、これまでもいじめ・差別・偏見が起こらないよう取り組んできたが、今回のワクチン接種ということも含めて、いじめは絶対許されるものではないという事を児童・生徒にしっかりと伝えて、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めたい。

費用弁償の見直しにより交通費実費支給が実現しました!

費用弁償とは、神戸市会では議会開催日には交通費を想定して徒歩やマイカーで来ても1日当たり3000円~5000円(区によって違う。例えば、中央区3000円、北区の一部や垂水区、西区5000円など)支給されるものです。

私たち維新会派の提案により、「議会費削減検討委員会」が結成されました。

「費用弁償廃止」「視察費削減」「議員報酬削減」「政務活動費削減」の4点について各会派で協議されました。

その中で「費用弁償の見直し」が全会派一致で可決されました。残念ながら他の3点は意見がまとまりませんでした。

これにより議会費が年間1500万円削減されることとなります。

議会費年間
1500万円
DOWN

▶**花田局長** 医師会に応援依頼しているが更なる体制充実、早期発見、早期診療のために人材派遣とか個人委託の医師とか非常勤採用など医師を増やしていく募集も考えたい。

▶**山本 議員** 大阪、伊丹、尼崎市でも導入している夜間休日などでもオンライン診療で対応できる「ファストドクター」などの事業者を使用し、あらゆる手段で往診医師確保が必要である。

▶**山本 議員** 神戸市内の里山整備について、竹林などの伐採に必要となる機材(チップパー等)の購入補助などを実施しているが、伐採後の竹や枝についての活用見通しはどのように考えているのか。

▶**三木 議員** 語学学習について、オンラインの活用、パソコンの利用効果は大きいと思う。ALTによるネイティブスピーカーの英語の支援、動画の学習ツールも含めて実現化できないか?

▶**松本教育委員会事務局担当部長** ALTによる英語のやり取りを行う動画を作成し、各学校の子ども達に提供、今後は動画作成を増やしコンテンツを充実させていきたいと考えている。また、教科書のデジタルコンテンツの有効活用や効果的な指導の方法を全市にも発信していきたい。子ども達が日常的に英語に触れる機会を充実させ、英語でコミュニケーションを図ることができるグローバルな人材を育てていきたいと考えている。

▶**黒田 議員** 顧客満足度の向上について。デザイン都市・神戸を目指す上でも、多額の投資を行わなくてもお客様目線に立って少しの気遣いで改善できる点は多々ある。市民、また利用者が気持ちよく駅やバス停を利用できるように改善を図るべきと考えるが、いかがか。

▶**児玉副局長** 汚れている減便ダイヤの時刻表は至急新しい物を用意した上で、改めて掲示を行った。大きな費用をかけることなく、例えば地下鉄のモデル駅を指定し、標準的なやり方を定めて各駅に展開していく。気持ちよく快適に御利用頂けるような環境づくりを進めて参りたい。

▶**つじ 議員** 児童養護施設入所者については、退所後独り立ちを余儀なくされ、経済的に困窮し、生活に行き詰まるケースがあると聞いている。児童養護施設退所者への居住支援について伺う。

▶**根岸局長** 児童養護施設退所者においては、家賃負担や保証人確保等の面から住宅の確保が難しく、その居住支援を行う事が施設退所後の自立支援にも繋がると認識している。市営住宅の空き住戸だけでなく、民間住宅の活用も検討していく必要がある。どのような支援が可能か、こども家庭局と連携しながら、児童養護施設の意向もよく伺った上で検討していきたい。

▶**ながさわ 議員** 不登校対策について、小・中学校における長期欠席者は、令和2年度は2,734人と、急増している状況に真摯に向き合い、対策を強化する必要がある。最も大切なのは1人1人に寄り添い、働きかけや関わりを粘り強く続けていくことだ。対策の強化に当たっては、不登校対策に関わる担い手を増やすことが重要だ。スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなどについては、さらなる配置拡充を努めていくべきだし、専門に対策するチームをつくることも検討して頂きたい。また、フリースクールとの連携強化も必要となる。

北区選出 **山本のりかず** 通信 Vol.8

発行元
日本維新の会 神戸市議員団
〒650-8570
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館29階
TEL : 078-322-0185
FAX : 078-322-0184
E-mail : info@kobe-ishin.jp
https://kobe-ishin.jp

果敢にチャレンジしていく神戸市へ

～5つのご提案～

- 01 神戸経済の活性化と民間活力の導入
- 02 議員報酬・議員定数削減と政務活動費の情報公開を徹底
- 03 子育て世代への支援と教育の充実
- 04 地域包括ケアシステムの構築と高齢者・障がい者福祉の充実
- 05 兵庫県と神戸市の二重行政の解消



神戸の未来のため、子育て世代へ支援の充実を推進!

子どもが病気になった際の「病児保育の充実」を推進!

●令和2年度決算特別委員会(こども家庭局審査)
少子超高齢化を迎えている神戸市において、「子育て世代への支援と教育の充実」を推進していくべきことを提案しています。今回は、共働き世帯や一人親家庭などにおいて、子どもが病気になった際の「病児保育の充実」について質疑しました。

山本のりかず議員
多様な保育ニーズの充実として、令和2年度には病児保育施設を4施設整備したと聞いており、政令市の中でも施設数はかなりの上位となっていることは、非常に評価をしています。共働き世帯が増加するなか、子どもが病気になってしまったときに、仕事を休むことができない保護者のための、非常に重要な受け皿であると考えています。そこで、病児保育事業をさらなる整備をすべきでは。

山村こども家庭局長
病児保育事業は、平成14年度から開始し、現在21施設になっています。整備状況につきましては、ある程度地域のニーズを網羅できていると思っておりますが、地域バランスや需要の動向などを見ながら今後どう進めていくか検討していきたいと思っております。



令和3年度こども家庭局審査

神戸市で安心して妊娠・出産できる環境を整備!

神戸市では、妊娠・出産・子育てにおいて切れ目のない支援に取組み、誰もが安心して子どもを産み育てることができる街の実現を目指しています。神戸市が取組んでいる施策の一部を紹介します。

妊産婦へのタクシー利用券の配布

当局に要求してきた妊産婦へのタクシー利用券については、神戸市では、昨年に引き続きコロナ禍で公共交通機関の利用に不安や負担を抱える妊産婦の方々への支援として、外出時に利用いただけるタクシー利用券を配布。

対象者: 神戸市内に住所を有する方(令和3年6月30日以前に市外転出された方を除く)で令和3年1月4日以降に妊娠の届出をした方

配布物: タクシー利用券5,000円分(500円券×10枚)

「訪問型産後ケア事業」が始まります!

2021年度の本会議で質疑した子育てに不安を抱く方々への支援が令和3年12月から開始。産後は、心身ともに負担が大きく、外出するのも大変な時期です。

対象者: 神戸市内に住所を有する方で令和3年1月4日以降に妊娠の届出をした方(令和3年6月30日以前に市外転出された方を除く)

内容: 自宅に助産師が訪問し、産後の母親と新生児及び乳児の相談など

利用料金: 1回あたり1,000円(生活保護世帯などは減免制度あり)

利用時間: 月曜～金曜の9時から17時(12/29～1/3は除く)

妊娠中・出産後の「ホームヘルプサービス」を実施中

妊娠中や出産後は、体や心の体調が整わない時期であり、家事や育児ができないことがあります。そのような際は、買い物や家事、赤ちゃんのおむつ替えや沐浴などの育児お手伝いサービスを利用でき、1回(2時間以内)につき1,600円でサービスを受けることができます。

お申し込みはこちらから

環境に配慮した循環型社会の実現に向けて提案中!

北区の里山地域への整備事業が実現

山本のりかず議員

これまで、里山整備について当局へ提案してきました。そこで、神戸市内の里山整備について、樹木や竹林などの伐採に必要な機材(ウッドチップパー等)の購入補助を導入しましたが、伐採後の枝や竹についての活用見通しはどのように考えているのか。

椿野副局長

令和元年度においては3地区、令和2年度には8地区の補助実績があります。竹林に関しては、伐採したものは現場で土留めに活用したり、チップでその場にまいたりという活用がされています。

要望

例えば、再生可能エネルギーなどの熱エネルギーに利用できないかどうか環境局と一緒に検討することを要望します。



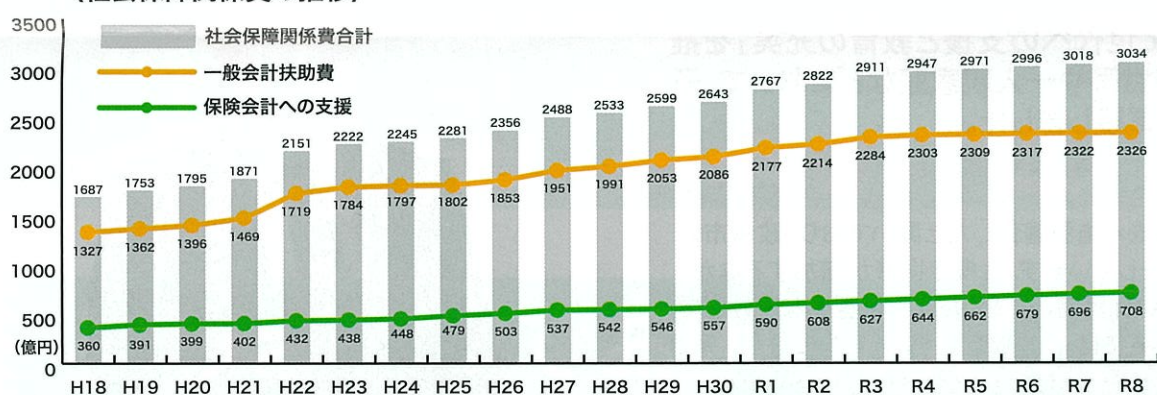
令和3年度 経済観光局審査

行財政改革を実行し、市民サービスの向上を図り、住みやすいまちへ!

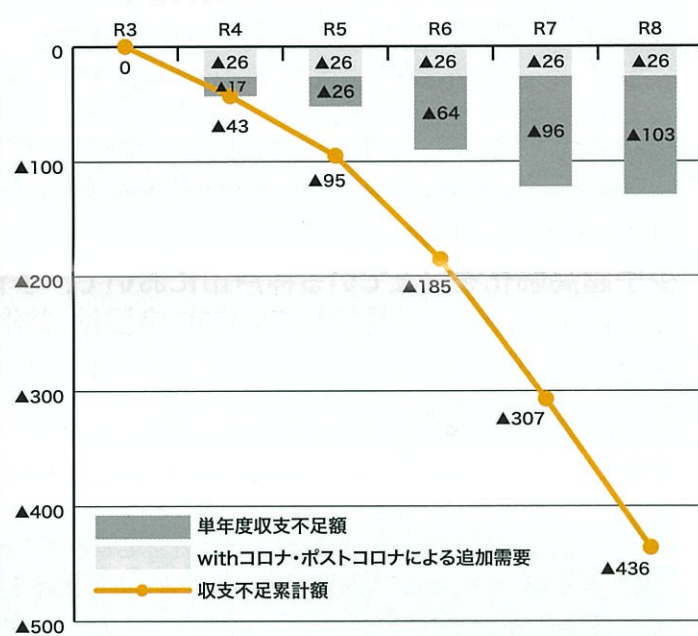
神戸市のこれからの財政収支の見通しについて

神戸市において、少子超高齢化の進展やコロナ禍での経済回復の不透明さ、市税収入の減収などが予想されるとともに社会保障関係費の増大や投資抑制などを考慮すれば、神戸市を取り巻く財政状況はますます厳しくなることが想定されます。持続可能な神戸市を築いていくためにも、財政をチェックしさらなる行財政改革を実行し、次世代の子どもたちの未来のために前向きな政策提案してまいります。

〈社会保障関係費の推移〉



〈令和3年度予算編成における単年度収支不足額と収支不足累計額の推移〉



神戸市の新型コロナワクチン接種に関するお知らせ

神戸市において、2021年11月15日時点で1回目接種が終了した方は接種対象人口の約83.2%、2回目接種が終了した方は約81.3%となっています。接種進捗が進んでいるため、ワクチン接種対象体制を縮小していきます。そして、2回目接種済みの方で2回目接種から8ヶ月を経過した方を対象として、3回目の接種券を順次発送していきます。

ファイザー社製ワクチンを使用する会場(北区)

■ エコール・リラ・ショッピングセンター

2021年12月以降の接種日時→木・土・日・祝日(13時30分から17時まで)年末は、12月26日(日)まで。年始は、1月6日(木)から。

※なお、医療機関(診療所・病院)での接種は、これまで通り継続。 **すずらんホール2階→2021年11月30日(火)で閉鎖**

新型コロナワクチンの予約、接種などに関する問い合わせ先

■ 新型コロナワクチン接種コールセンター

TEL:078-277-3320

(平日は、8時30分から20時、土日祝は8時30分から17時30分)

※12月29日(水)から1月3日(月)は8時30分から17時30分

なお、接種券や接種証明済みの再発行についても受け付け中。

■ 新型コロナウイルス専用健康相談窓口

TEL:078-322-6250(24時間受付)

■ 新型コロナウイルス感染の後遺症でお悩みの方

TEL:078-322-6037(平日・日曜は10時から17時)

※12月29日(水)から1月3日(月)は休み

■ 子どもの接種に関する健康面などの相談

TEL:078-277-3324(9時から17時、土日祝含む)

※12月29日(水)から1月3日(月)は休み

チェック!



神戸市では、ライン公式アカウントを設けており、新型コロナウイルス・ワクチンに関する情報を配信しています。



要望13件を付して 令和2年度決算を承認しました

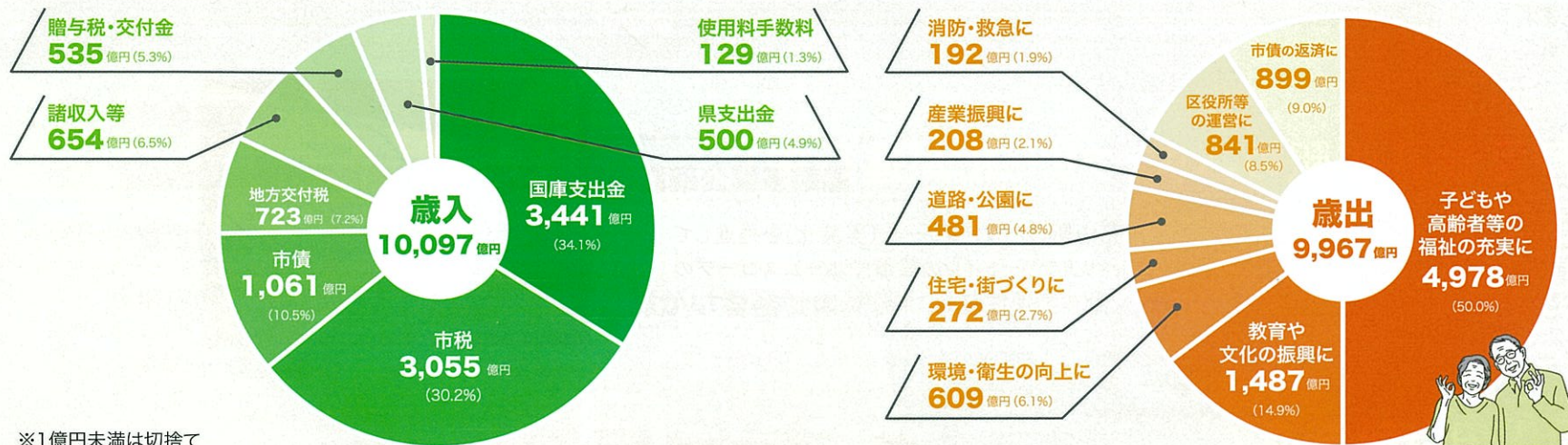
令和2年度神戸市各会計決算では、新型コロナウイルス感染症の影響により、法人市民税など市税が減収すると共に、感染症対策に係る経費が増加し厳しい決算ではありますが、24年連続でプライマリーバランスの黒字を確保いたしました。
しかしながら、感染症対策等のため財政調整基金を約33億円取り崩し、残高は約30%減少しました。今年度以降もより一層厳しい財政状況が予測されます。このような厳しい状況下ではありますが、今後は債

権管理を適切に行いつつ、自主財源の確保に努め、財政の健全性を維持しながら、感染症拡大防止と社会経済活動の両立を図る施策を行っていかねばなりません。
ウィズコロナ、さらにはポストコロナ時代に対応するため、新しいテクノロジーを柔軟に取り入れ、官民連携による行財政改革を着実に推し進めながら、市民サービスを向上させてまいります。

要望内容は
こちら



一般会計



※1億円未満は切捨て

特別会計 歳出 6,560億円

主なもの	金額 (億円)
公債費	2,733
国民健康保険事業費	1,515
介護保険事業費	1,440
後期高齢者医療事業費	409
市営住宅事業費	329
市街地再開発事業費	69
市場事業費	33

企業会計 収益 1,591億円 費用 1,530億円

	収益 (億円)	費用 (億円)
下水道事業会計	349	335
港湾事業会計	274	247
新都市整備事業会計	236	227
自動車事業会計	94	109
高速鉄道事業会計	233	249
水道事業会計	387	350
工業用水道事業会計	18	13

会計の種類について

一般会計
福祉・教育・道路・公園の整備などにおいて、神戸市の基本的な事業を行う会計です。主に、市税や地方交付税などによって運営しています。

特別会計
特定の収入で特定の事業を行う会計です。国民健康保険・介護保険、市営住宅などによって神戸市では12会計運営しています。

企業会計
主に利用者の皆様を支払う料金収入で事業を行う会計です。バスや地下鉄、上下水道などによって神戸市は7会計運営しています。

身を切る改革 実行中!

議員報酬の手取り相当額約二割を被災地等へ寄付を続けています

日本維新の会神戸市議員団は「長崎県令和3年8月大雨災害義援金」に、1,000万円(議員一人当たり100万円)を寄附いたしました。
行財政改革を推し進めるには議員が「身を切る改革」を実行し、覚悟を示さねばなりません。今後とも確実に実行してまいります。

議会へ民間感覚の導入実現!

費用弁償の見直しにより交通費実費支給が実現しました!

これまでの粘り強い維新会派の提案で、費用弁償の見直しにより交通費実費支給が実現しました。これまで、神戸市会では議会開催日には交通費として、交通手段は問わず1日当たり3,000円~5,000円(区により支給金額が違う。中央区:3,000円、北区の一部及び垂水区、西区などは5,000円)支給されてきました。
長年、議員に支払われてきた交通費に関して、維新会派は民間と同じく「実費支給すべき」と提案してきました。ようやく、本年度11月から実費支給が開始されます。この見直しにより、議会費が年間1,500万程度削減される予定です。

「長崎県令和3年8月大雨災害義援金」受領書

日本維新の会 神戸市議員団 様

「長崎県令和3年8月大雨災害義援金」受領書の送付について

このたびは、「長崎県令和3年8月大雨災害義援金」を賜り、誠にありがとうございます。いただいた義援金について、受領書を送付いたします。
日本維新の会神戸市議員団様より賜りました義援金は、長崎県が設置いたします「長崎県令和3年8月大雨災害義援金配分委員会」において市町に配分し、被災者の方にお届けいたします。
今後ともよろしく願いたします。

担当: 長崎県福祉保健課 地域福祉班
TEL/ (095) 895-2416 FAX/ (095) 895-2570
E-mail/fukuho-chiiki@pref.nagasaki.lg.jp

発行番号 R3-9号

受領書

住所 神戸市中央区加納町6丁目5-1 1号館29階
氏名 日本維新の会 神戸市議員団 様
金額 10,000,000円
受領日 令和3(2021)年10月25日

ただし、「長崎県令和3年8月大雨災害義援金」として、上記の金額を受領しました。お預かりした金額は、長崎県が設置する災害義援金配分委員会に拠出いたします。

令和3(2021)年10月25日

長崎県福祉保健部福祉保健課 課長 中尾 美恵子

上記の金額は、所得税法第78条第2項第1号に係る寄附金控除の対象となる寄附金です。
また、地方税法第37条の2第1項第1号及び第314条の72第1項第1号、法人税法第37条第3項第1号に係る寄附金税額控除の対象となる寄附金です。
(注1) 上記に記載された税法上の優遇措置は、年間の寄附金額のうち2,000円を超える部分の金額が対象となります。
(注2) 税法上の優遇措置を受けるためには、原則として確定申告が必要です。確定申告等に際しては、この証明書が必要となりますので、大切に保管してください。受領証明書の再発行はできません。

北区の地域活動や身近な課題にも取り組んでいます。

北区の菖蒲が丘にある住宅街の通路を適切に整備!

菖蒲が丘周辺における通路について、子育て世帯から神戸市が管理する土地から低木の枝や雑草が伸びており、適切に管理してほしいとの依頼を受け、建設局に適切な管理を依頼し、伐採と清掃を行っていただきました。地域の皆さんが安全に通行できる環境となりました。関係者の皆さんに感謝します。



整備前



整備後

神戸電鉄花山駅のバリアフリー化が進行中!

昨年(令和2年)の決算特別委員会にて、神戸電鉄花山駅のバリアフリー化(美装化)を推進していくべきと質疑。バリアフリー化に向けて、駅舎内にバリアフリートイレの設置やホームスロープの設置などの工事が進行しており、誰もが利用しやすい駅の利便性向上に向けて、動いています。



神戸電鉄花山駅

神出山田自転車道の利用促進について

神出山田自転車道は、令和元年度に整備リニューアルされました。これまで、衝原湖付近の老朽化した看板について、リニューアルを要望するとともに、健康増進のためウォーキング(ランニング)やサイクリングなどでの市民利用促進を提案してきました。これからも自然豊かな地域でリフレッシュできる環境整備にも取り組んでまいります。



衝原湖付近の看板のリニューアル



デザイン性のある看板

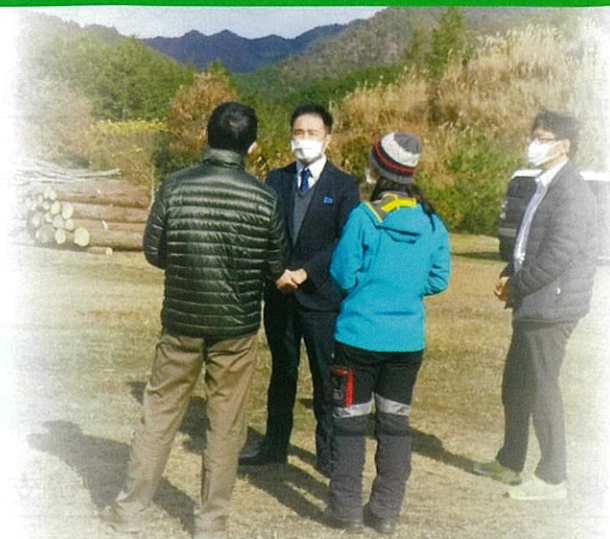


BE KOBE モニュメント前にて

身のまわりでお困りのことをご相談ください

あの道路が危険だ!道路や歩道が陥没している!または公園の管理など地域でのお困りごとや行政手続きなどでお困りのことがあればご相談ください。ご自宅や地域の集会所、喫茶店など、どこでもお伺いします。

地域に住んでいてよかったと思える神戸市にするために、皆様のご意見を行政や議会に届けていきます。地域の皆様と共に、安全・安心の街づくりと住みやすい神戸市の未来をつくりましょう。



ご意見・お困りごとはメールまたはFAXでお送りください。

— 連絡先 —

● 山本のりかず事務所(日本維新の会 神戸市議員団 神戸市北区支部)

〒651-1243 神戸市北区山田町下谷上字梅木谷23番地16-208 TEL&FAX(078)907-5601

● 日本維新の会 神戸市議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 1号館29階 TEL(078)322-0185 FAX(078)322-0184

メールアドレス: info@kobe-ishin.jp http://www.kobe-ishin.jp



●発行：日本維新の会 神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号1号館29階
TEL: 078-322-0185 FAX: 078-322-0184

●ながさわ淳一事務所(長田区応援事務所)
〒653-0835 神戸市長田区細田町6丁目1-11 TEL: 078-754-7032
MAIL: 33nagasawa@gmail.com FAX: 078-754-7034



教育委員会

1 GIGAスクール構想について

ながさわ 今年4月より1人1台の端末を活用した授業が行われているものと認識しております。整備には約61億円を投じておりますが、これまでのところどのような成果があったと考えられるのか。また、課題としてどういうことが認識されるのか。そして、改善すべきことはあるのか、伺います。



山下 教育委員会事務局次長

令和2年度中に1人1台の学習用端末、無線LANなどの通信環境の整備を終え、今年度より授業等で本格的な活用が始まっております。全ての小・中学校において学習用パソコンを含むICTを活用した学習活動が進められているところでございます。

教員用のデジタル教科書に掲載されている教材を電子黒板に映して、児童・生徒の興味や関心を高めたり、子供たちの端末にデータで配信し、端末とノートを使い分けながら考えを深める学習も行われているところでございます。1人1人がそれぞれの端末上で取り組んだ内容を電子黒板に映して、瞬時に学級全体で共有することで対話生まれ、深い学びにつながっているものと考えてございます。端末は授業だけではなく、家庭に持ち帰ることとしておりますので、デジタルドリル等を活用した家庭学習の支援にも取り組んでございます。

学級・学年閉鎖等に際しましては、学びを止めないという観点から、ICT機器は不可欠なツールでございますので、自宅に端末を持ち帰って、オンラインで朝の会を行ったり、オンライン授業に活用したりしているところでございます。

課題といたしましては、学校間、あるいは教員間で活用状況に差が生じないようにしていくことと認識してございます。効果的に活用している授業動画等を蓄積、共有したり、あるいはGIGAスクール支援員による助言、指導を行ったり、あるいは活用アイデアや困りごと等が共有できるようなビデオ会議システム上にチームをつかって、情報共有をしたりすることによって底上げを目指しています。

情報モラルについても十分に配慮する必要があります。端末使用を始めるに当たり、情報モラルについて、教員から指導を行っているところでありますけれども、今後も繰り返し指導する必要があると認識してございます。

2 不登校の対策について

ながさわ 神戸市の小・中学校における年間30日以上長期欠席者は、平成30年度が1,994人、令和元年度が2,390人、令和2年度は2,734人と、増加の一途をたどっています。近年急増している状況には真摯に向き合い、対策を強化していく必要があると思います。不登校にも様々な要因があり、最も大切なのは1人1人に寄り添い、働きかけや関わりを粘り強く続けていくことが考えられます。効率化は難しい分野であり、対策の強化に当たっては、不登校対策に関わる担い手を増やしていくことが重要であると考えます。学校では家庭訪問をはじめ様々な取組をされており、教員が今まで以上の対応を行うことは非常に難しいと考えます。

一方、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなどについては、さらなる配置拡充を努めていくべきであり、全市的な拡充が難しくければ、専門に対策するチームをつくることも検討するべきではないでしょうか。

また、フリースクールとの連携強化も必要となってくると思います。不登校対策に関わる担い手を増やし、1人1人に寄り添った対応をスピード感を持って進めていくべきと考えますが、見解を伺います。



河野 教育委員会事務局担当部長 まずは教職員が家庭訪問等を通じまして、児童・生徒や保護者に粘り強く支援を行うとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携しながら、不登校の要因や背景を把握した上で、個々の不登校児童・生徒の状況に応じた支援に努めておるところでございます。

今年度、スクールカウンセラーについては17名、スクールソーシャルワーカーについては5名、それぞれ増員したところでございます。また、令和2年度からは、教育委員会事務局に不登校コーディネーターを1名配置いたしました。これは、毎月開催される不登校担当教員による事例検討会に参加いたしまして、指導助言に当たるほか、児童・生徒個々の状況を踏まえた支援状況を把握するために、直接、民間施設のほうを訪問いたしまして、フリースクール等との連携強化を図っているところでございます。

これらの不登校対策に関わる担い手の増員の検討も含め、不登校児童・生徒1人1人に寄り添った支援の強化に努めてまいりたいと思います。

ながさわ 学校の先生だけでは、はっきり言って手に負えない現場の状況だと思いますので、少しでも教育に関われる方に入っていただいて、早く解決してほしい。

こども家庭局

3 保育人材の確保、定着支援について

ながさわ 保育人材の確保及び定着支援の取組をこれまでどのように進め、効果を上げてきたのか。また、当局としてどのように評価しているのか伺います。

山村 こども家庭局長

「6つのいいね」というふうに言ってますけど、それを実施しております(裏面参照)。1つは、定員の拡大に伴いまして人材をしっかり確保できているという点でございます。5年間で約3,300人の定員確保がございました。2つ目につきましては、離職率の低下があると思っています。3点目につきましては、具体的な処遇改善が行われている。これは、神戸市内の認定こども園等も含めまして、保育士の平均給与額、これが全国平均を約70万円上回っているというふうな形の数字がございます。

ながさわ 「6つのいいね」というキーワードで保育士人材確保プロモーションを行い、人材の確保及び定着支援に努めていただきました。令和2年度に2,349人に支給した一時金や787人分の補助をした宿舍借上げ支援など処遇改善に向け、令和2年度の合計でどれほどの費用を投資されたのか伺います。裏面へ続く▶

切り取り線

6 5 0 - 8 7 9 0

料金受取人払郵便

神戸中央局 承認

8735

差出有効期間 令和4年1月31日まで

〔切手不要〕

924

日本維新の会
神戸市会議員団室

ながさわ淳一行

神戸市中央区加納町6丁目5番1号1号館29階



日本維新の会 神戸市会議員団へのご意見やご提案をお書き下さい。

小園 子育て家庭局幼保振興課長 令和2年度は、人材確保策、「6つのいいね」で12億、これに神戸市独自の処遇改善を合わせて合計18.4億を支出しております。

ながさわ 私立保育所の運営に要する費用の件費関係について質問です、委託費における弾力的運用について伺います。保育士への給与を含む民間保育園を運営するための費用については、国で定められた基準により算定した公定価格により支払われております。その件費部分について弾力的運用が認められ、件費以外の費用に充てることができるかとされております。そもそもなぜこのような弾力的運用が認められているのか伺います。



中山 子育て家庭局副局長 民間保育所の運営費といいますのは、国が定める公定価格というのを市から委託費として施設に寄附する仕組みになってございまして、公定価格には人件費とか事業費とか管理費がございまして、人件費は、全国8つの区分ということになっており、事業費とか管理費というのが全国一律の金額ということで、画一的で、単年度ごとの運営費が算定されるような仕組みとなっております。このため、次年度以降の修繕などのために一定金額を積み立てることができると、これが弾力的な運用でございまして、これが国の制度として認められております。

アンケートにご協力お願い致します

神戸市政についてアンケートご協力ください

皆様からいただいた御意見は、市政に反映してまいります。

- ① 神戸市の「子育て・教育・福祉」について満足していますか？
満足 ある程度満足 普通 やや不満 不満 その他
- ② 学校園に対する御意見・御要望などお聞かせください。

- ③ 今後、神戸市に期待する施策・ご要望などお聞かせください。

ふりがな	
お名前	
ご住所	〒
電話番号	
メールアドレス	

切り取って切手を貼らずにポストにご投函いただくか、メールかFAXでお送りください。

FAX: 078-322-0184 メール: info@kobe-ishin.jp

ながさわ 国の制度があるために、結局人件費以外に充てられてしまっているところがあり、園の資産に変わってしまっている部分もあります。この弾力的運用の自由度が高過ぎるのではないかと考えています。弾力的運用の要件を厳しくすることで、必要な人件費相当部分が人件費に充当されることになり、保育士さんの処遇が改善し、ひいては質が向上していくのではないかと。さらに、神戸市が独自で行っている処遇改善の取組を少し緩やかにでき、先ほど答弁のあった経費も一定抑えることができ、財政的にも助かるのではないのでしょうか。神戸市の給与状況調査によると、所長でも主任でもない保育士の給料は約403万とのこと。例えば、市が単独で実施している処遇改善を減算すると約371万円となり、国が通知している人件費の基準額413万円と比較すると約40万円も乖離しており、給付費からしっかり人件費に充当されていないのではないのでしょうか。これもあくまでも平均です、下の方はもっと低いということです。国の制度のため自治体でその部分を定めることは難しいですが、この弾力的運用の制度自体を見直すよう国に要望していくべきだと考えますが、いかがでしょうか。

山村 子育て家庭局長 公定価格、委託費の弾力的運用、これにつきましては、円滑な施設運営でありますとか安定した長期経営という形でもなると私も理解しております。一方、職員の処遇改善、これは非常に大事でございます。今、委員のほうから御提案ありました国の弾力的運用の制度自体を見直すような要望をしていくべきだということはお話ございますけど、まずは、国のほうでも職員の処遇改善、これは直接職員に対して支払われますので、我々としてはまずこの職員に直接支払われる国の処遇改善、これを増額してほしいという形のほうが重要であると思っております。

ながさわ 弾力的運用の緩和をすることで、神戸市の中でも、人件費に充てることができると思いますので、あくまでもその両方、処遇改善も含み、弾力的緩和と両方を国へ要望したほうがいいのではないかと考えていますので、よろしくお願いたします。

常任委員会 教育子ども委員会

4 わいせつ教師について

ながさわ 教師がわいせつで逮捕されたところなんですけれども、それ以外にも毎年教師の方がわいせつ事件で逮捕され、処分されたとありますが、どうお考えでしょうか。

教育委員会における、わいせつ事案の懲戒処分者数 (平成29年度～令和2年度)

	懲戒処分計	免職	停職	減給	戒告
令和2年度	3	2			1
令和元年度	4	3		1	
平成30年度	4	2		1	1
平成29年度	4	3	1		

長谷川 教育委員会事務局長

わいせつ事案、セクハラ行為、あるいは犯罪行為を犯した事案が今回、立て続けに実は発生してしまいました。教育委員会としても非常に深刻に受け止めてございまして、児童・生徒、保護者の方々を初め市民の皆様に変大きな不安と御心配をおかけしたことを心からお詫びしたいというふうに思います。昨年11月には、校長に対する研修を実施したり、学校園でも校内の研修を行ってございまして、セクハラ等についても当然に厳重に注意喚起を行ってまいりました。今後も研修のたびに意識の啓発を重ねて行っていくしかないのかなというふうには思っております。

ながさわ 子供を学校に預ける保護者の立場からすれば、こういう教師が学校にいるとなると、不安で預けたくないですね。先ほど「教育」とありましたが、そのほかに何か調査することができないのでしょうか。例えば、直接教師に教育するの1つですけども、逆に、子供たちからアンケートを取る、教師からこういうことされたとかを。逆に子供たちから書いていただくと。あと、内部通報。そういうことは可能なのでしょうか。

長谷川 教育委員会事務局長

教員になったときの高い志を教職現場にいる間はずっと忘れないでほしいというのが、我々の思いでございます。繰り返しになりますけども、やはりしっかりと研修積み重ねながら、自覚を高めて、日々注意喚起するしかないのかなというふうには考えてございます。今、いろんな手法を先生御提案いただきましたので、そういったことも参考にしながら、今後どういった対応がさらに取れるのか、検討していきたいというふうに考えてございます。

要望!

ながさわ アンケート取るなり、そういうことが定期的に調査を行うような仕組みを、つくっていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。学校の先生というのは、私はもうすばらしい仕事だと思っております。児童・生徒たちの未来に影響を与える、非常に大事な仕事だと思っております。このすばらしい仕事を、ほんの一部の人たちのために汚されることは、絶対にあってはならないと思っております。改めて強く要望しますので、必ず、抑止が働く対策というのをやっていただきたいと思っております。

たか はし 高橋としえ通信



http://passy2016.com
平野会派広聴事務所：神戸市西区平野町芝崎331-2

市政活動報告書 vol.6



完全無料のPCR検査事業所ウェルシア

ごあいさつ

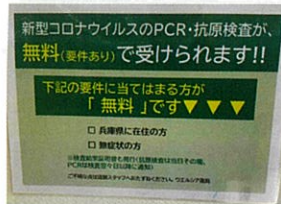
令和4年を迎えました。昨年は夏から秋にかけて第5波新型コロナウイルス感染拡大が続き、兵庫県でも多数の自宅療養者がでて大変厳しい状況が続きました。その後、12月初旬あたりまでは小康状態となりました。そして、政府は第6波に備え、ワクチン接種について、12月から3回目の追加接種を始めるとし、12歳未満への接種も政府内で検討されています。また自宅療養者には患者の自宅に新たに実用化が期待される経口薬を届ける環境を整えるほか、薬事承認され投与実績のある中和抗体薬については、来年初頭までに約50万回分を確保するという施策を発表しました。

しかしその後、12月中旬あたりから、大阪や京都、東京などで感染力の非常に強いオミクロン株の市中感染が起き、12月30日には遂に兵庫県でも3件の市中感染が判明しました。この事態を受け、神戸市でも一部のドラッグストアなどで完全無料のPCR検査や抗原定性検査を受診できる体制が開始されました。今後オミクロン株の感染急拡大防止には、PCR検査などの検査体制の充実は非常に重要です。また、第6波を想定すると宿泊療養施設の拡充や自宅療養者対策の強化が欠かせません。そこで今回の市政報告書では令和4年から始まる新しいPCR検査体制や万一新型コロナに感染し、自宅療養者になられた際の注意点について述べたいと思います。

令和4年からの新型コロナPCR検査体制について

感染拡大期で無症状の場合

完全無料のPCR検査



ウェルシア内の掲示

12月30日に県内でオミクロン株の市中感染が判明し感染拡大期の判断から県内では完全無料のPCR検査・抗原定性検査が実施されることになりました。この新しい制度では、全くの無症状であっても、心配だからという単純な理由でも完全無料のPCR検査を受けることができます。県ではこの完全無料のPCR検査に12月補正予算で171億円もの多額の予算を計上しています。12月30日現在、神戸市ではドラッグストアなど24ヶ所での完全無料のPCR検査を受けることができ、そのうち西区は6ヶ所となっています。(今後上限3回までとのルールが設定される可能性あり)

検査事業所	住所	電話番号	予約	実施日	検査結果
ウェルシア伊川谷有瀬店	伊川谷町有瀬1567-2	078-975-1020	不要	日曜日除く 午前10時～午後8時	PCR検査 3日以内 抗原定性検査即日
ウェルシア伊川谷北別府店	北別府5-1-3	078-977-0350	不要	日曜日除く 午前9時～午後7時	PCR検査 3日以内 抗原定性検査即日
ウェルシア枝吉店	枝吉4-34-1	078-929-8558	不要	日曜日除く 午前10時～午後8時	PCR検査 3日以内 抗原定性検査即日
ゆう薬局岩岡店	岩岡町岩岡917-13	078-969-3900	要	土日祝除く 午前9時～午前12時	PCR検査 1日以内
フェニックス岩岡クリニック	岩岡町岩岡917-12	078-967-0303	要	祝日除く月～土曜 午前9時～午前12時 午後4時～午後7時 このうち水土日午前のみ	PCR検査 1-2日後 抗原定性検査即日
老健施設フェニックス西神戸 (ドライブスルー検査)	岩岡町岩岡654-7	078-967-0306	要	木土日祝除く 午前10時半～12時	PCR検査 1-2日以内 抗原定性検査即日

西区内完全無料PCR検査事業所(令和3年12月末現在)

発熱等の風邪症状のある場合



原則無料の行政検査

(市内約250ある発熱等診療・検査医療機関での検査)

- 3～4の医院のリストアップ
かかりつけ医等3～4の医院をリストアップ
- 電話して発熱等の症状を話す
必ず電話をして発熱等の風邪症状を話す(直接訪問しないこと)
- 予約して医院を訪問
予約がとれた医院を訪問(時間外訪問や駐車場での待機多し)
- 抗体検査又はPCR検査
医師の判断で抗体検査(またはPCR検査)
- 2千円程度の支払い
原則無料なるも諸費用2千円程度支払う

体験レポート

ウェルシアで完全無料のPCR検査を受けました



①受付

伊川谷にあるウェルシアにやってきました。運転免許証やマイナンバーカードなどの身分証明書とスマホが必須です。窓口で運転免許証を提示し書類用紙に氏名・住所等の必要事項を記入します。



②ユーチューブでの説明

次に持参したスマホで、約5分間の注意事項が映し出されたユーチューブの映像を見ます。そして持参したスマホのカメラでQRコードを写し、映し出された質問欄に再度必要事項を入力します。陽性の場合、どこで治療予定かとの欄があるので、とりあえず西神戸医療センターと入力しました。



③容器に唾液を入れる

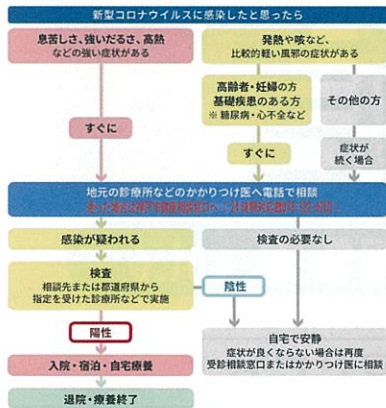
ついでに区切られたスペースで箱に入ったPCR検査キットから容器を取り出し、その中に唾液を入れます。要領は薬剤師さんがアドバイスをしてくれます。そして容器をその箱に入れ、箱にシールを貼ります。



④最終手渡し

薬剤師の方にシールを貼った箱を手渡し、終了です。最初の受付から、箱を渡し終わるまでの所要時間は約30分でした。検査結果はあらかじめ登録していたメールアドレスに3日以内に送られてきます。感想としては、かなりスマホ操作を熟練しておく必要性を感じました。

01 新型コロナ第6波感染拡大に備えて



感染したと思ったらフローチャート



令和4年9月末まで契約のポーアイニチイ学館

- 左記の「感染したと思ったら」フローチャートをご参考にしてください。
- 第5波を乗り越え、12月25日現在における神戸市の現状は、入院患者も宿泊療養施設の入所者も、自宅療養者も激減しています。
- 宿泊療養施設については、第6波に備え、多くのホテルや宿泊施設の一棟借りによる年間契約が続いています。神戸市では12月17日現在病院の入院病床を411床確保します。また宿泊療養施設は、第6波に備え、現行584室→760室にします。
- 新型コロナに感染をしたら、家庭内感染防止の見地からできるだけ自宅療養を避け、少なくとも宿泊療養施設に入所するのが望ましいと思われます。
- 宿泊療養施設では看護師が常駐し、また医師の巡回もあり、万一の容態の急変に備えることができます。



パルスオキシメーター

	軽症者向け飲み薬	点滴や中等症以上飲み薬
抗ウイルス薬	モルヌピラビル パクスロビド	レムデシビル
中和抗体製剤	カシリビマブ/ イムデビマブ(ロナプリーブ) ソトロビマブ	
抗炎症薬・ステロイド		パリチニブ デキサメタゾン

主な治療薬一覧

1 自宅療養者への支援について

- 保健師の家庭訪問による継続的な健康観察等を行い、症状悪化の予防に努めています。
- 自宅療養者の血中の酸素飽和濃度を計るパルスオキシメーターの貸出し強化を行い、神戸市では6,900台を確保しています。
- 妊娠高血圧の症状悪化等の早期発見のための血圧計の貸出し強化が図られています。
- 今後は今般承認されたメルク社の飲み薬「モルヌピラビル」や、現在申請中のファイザー社「パクスロビド」及び申請予定の塩野義社「S-217622」といった飲み薬を自宅療養者に配布するような体制が構築できれば、自宅療養者の安心感につながります。

2 往診体制と外来体制について

- 自宅療養者への医師の往診を促進するため、5万円/日の協力金を支給し、医師の往診活動を促進しています。しかし、近畿圏で往診活動の活発な京都や大阪と比べ自宅療養者への往診回数実績は低調で、今後の課題となっています。
- 発熱等診療・検査医療機関でのPCR検査は原則無料ですが、諸費用名目で一部負担が生じています。この発熱等診療・検査医療機関は神戸市内では約250ヶ所設置されています。今回これとは別に、知事発令のもと、感染拡大期において、完全無料のPCR検査・抗原定性検査が、ドラッグストア等で実施されることになりました。



3 外来診療で知っておきたい情報



高橋病院全景



テント内の治療ベッド

- 最初のPCR検査等を当院の発熱外来で受診し、感染が判明したという限定付きですが、神戸市須磨区のJR鷹取駅近くの「さくら会高橋病院」では、新型コロナに感染した自宅療養者の外来診療を積極的に行っています。場所は須磨区大池町5丁目のスーパーマルハチの裏手にあります。
- 当病院の発熱外来を受診し、感染が判明した患者で軽症～中等症で50歳以上のリスクの高い患者に抗体カクテル（ロナプリーブ）を点滴で投与することで多くの患者が回復できたとテレビ等で何度も取り上げられています。
- 残念ながら12月25日現在、厚労省より抗体カクテルがオミクロン等の変異株には有効ではないとの理由で推奨しないとの通知を行ったようですが、同様の点滴薬である「ソトロビマブ」については引き続き変異株に有効となっています。
- 高橋病院では、院内感染防止の見地から駐車場に大きな紅白のテント2棟を設置し、この中で新型コロナ感染者の治療を行っておられます。
- 高橋病院自体は大きな病院で駐車場も元来は大きなスペースがありましたが、テント2棟設置により、大半の駐車場スペースを埋める結果となっています。
- テント内では4人が同時に点滴を受けることができます。
- 高橋院長は「家で苦しまないで、早く医師の診断を受け、治療を開始すべき」とインタビューで答えられています。
- テント内には新型コロナ感染者の点滴投与用のベッドが並べられています。このベッドの上で、新型コロナ感染者は約30分の点滴投与を受けることになります。そしてその後、30分の経過観察の後、帰宅することになります。
- これまでは前述の通り、抗体カクテル（ロナプリーブ）は本当によく効いたようで、自覚症状が改善したり発熱が抑えられたりといった症状改善が見られたケースが多かったようですが、今回の厚労省指摘の抗体カクテルの変異株への有効性低下は残念です。しかし同様の点滴薬である「ソトロビマブ」については引き続き有効とのことですので、当院でのその治療を今後も期待したいと思います。



駐車場に設置されたテント

新型コロナ後遺症などの2つの相談ダイヤルの新設

新型コロナの後遺症は、臭覚異常、味覚異常や強い倦怠感、息苦しさ、抜け毛など様々な症状が報告されています。症状がつかなくて会社の退職を考えたり、せき込みが激しくて職場から出社しないと言われるなど、後遺症に対する周囲の無理解に悩む人も多そうです。そのような新型コロナの後遺症に悩む方々を対象に、神戸市ではふたつの相談ダイヤルを設けました。ひとつは「後遺症相談ダイヤル」です。看護師が後遺症の不安や症状に応じて受診できる医療機関を紹介したりします。【078-322-6037/午前10時～午後5時(土日祝を除く)】

もうひとつは、コロナ禍で虚弱が進んだり、受診控えによる健康リスクを抱える高齢者向けに「シニア健康相談ダイヤル」を設けました。【078-322-5999/午前10時～午後3時(土日祝を除く)】

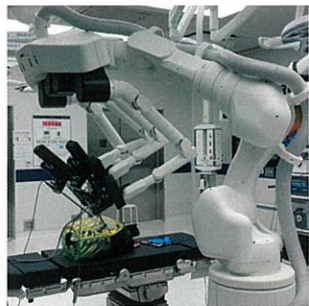
新型コロナ後遺症相談ダイヤル

☎ 078-322-6037
午前10時～午後5時(土日祝を除く)

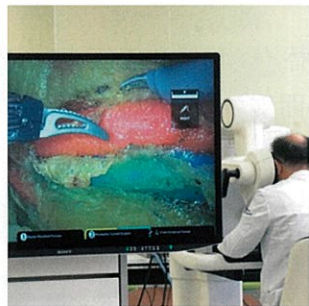
シニア健康相談ダイヤル

☎ 078-322-5999
午前10時～午後3時(土日祝を除く)

02 国産手術支援ロボットhinotoriの開発について



hinotoriの全景



画像による遠隔操作

手術支援ロボットといえば、米国メーカーが開発した「ダヴィンチ」が1999年に発売されて以降、国内外で圧倒的なシェアを占めてきました。しかし、2020年8月、ついに国産初の手術支援ロボットが登場しました。神戸大学、ドコモ社、メディカロイド社（シスメックスと川崎重工の共同出資）、神戸市は、5Gを用いた次世代通信ネットワークにより、低コストで汎用性のある国産手術支援ロボットhinotori（ヒノトリ）の開発に成功したのです。このhinotori（ヒノトリ）により医師は5Gを介して、3D映像を見ながら遠隔地からの外科手術が可能となりました。現時点では泌尿器科領域の手術での使用が承認されており、「前立腺がん」「腎臓がん」「膀胱がん」の手術と、「仙骨腔固定術」「腎盂（じんう）形成手術」が保険診療適用で実施されており、すでに実施された手術は累計で60症例を超えました。また今後は消化器外科領域、婦人科領域への適応拡大が見込まれています。神戸発の新たなイノベーションの創出が期待できます。

03 西神南消防出張所の開設について

12月10日、待望の西神南消防出張所が開設されました。当日は久元市長をはじめ多くの来賓出席者のもと、オープン式典が盛大に開催されました。私にとっては待望の西神南地区での消防出張所の開設でしたので、本当にうれしく感じました。建物は県産木材をふんだんに使い、温かみのある建築物となっています。消防車と救急車は機動性に優れ、多機能を有する最新鋭のものでした。これにより西神南地区や近隣地区への駆けつけ時間は大幅に改善され、西区全体のくらしの安心・安全な体制の一層の強化が期待されます。



西神南消防出張所全景



新しい消防車と救急車



消防士の方との記念撮影

04 西神中央が変わります!!

1 新しい区役所のレイアウトが決まりました



総合エントランス

総合エントランスは、現代的でシンプルな印象をかもしだしています。すっきりとして案内機能に特化しています。



地域活動支援コーナー

住民の皆様の地域活動のための「地域活動支援コーナー」が設置されます。



カウンター窓口

カウンター窓口は着席しやすく、機能性を重視したつくりとなっています。



多目的スペースこべや

展示物の出展などができる多目的スペースこべやが設置されます。



ゆったりとした待合

待合は十分なスペースを確保しており、お待ちになる住民の皆様にもゆったりとした安心感があります。



おやこぷらっとひろば

おやこでくつろげる「おやこぷらっとひろば」が設置されます。

2 プレんテイ広場周辺が変わります



アトリウムコートの設置

ダイエーとプレイティの間のスペースがアトリウムコートと名付けられ、テーブルや椅子が置かれ休憩や、簡単なイトコーナー的な空間となります。



グリーンリーフの設置

プレんテイ広場の駅東側の神戸ベルの前あたりから家族亭の前あたりまで、頭上緑の植物で覆われ、その緑陰の下で憩いとくつろぎの空間がグリーンリーフと名付けられ、浅い水辺も設置されます。



芝生の設置

西神オリエンタルホテル前あたりに芝生が設置され、くつろげます。

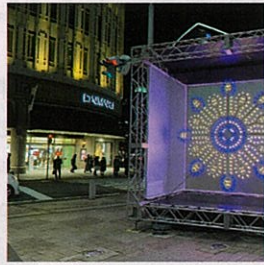


駅西側ロータリーの改築

駅西側ロータリーが拡張され、現在の歩道橋階段がエスカレーターになります。



ロソーネ メリケンオリエンタル



ロソーネ 大丸前

コラム1 ロソーネ まちなかミュージアムが開催

神戸ルミナリエがコロナ禍で中止になり、代替イベントとして年末の12月3日(金)～12月12日(日)に「ロソーネ まちなかミュージアム」が開催されました。つい神戸ルミナリエの規模と比べてしまいますが、コロナ禍の中での町の賑わいづくりには重要なイベントでした。開催関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。一刻も早くコロナを克服し、神戸ルミナリエの再開につなげたいと強く感じました。

コラム2 スパコン富岳が4年連続で世界一を達成

昨年11月に世界のスーパーコンピューターの性能を競うランキングが発表され、ポーアイにある理化学研究所のスーパーコンピューター富岳が4期連続で、4つの部門で世界一を獲得しました。富岳はこれまでも新型コロナ対策のための飛まつ拡散シミュレーションや、局地的な大雨を予測するシステムの実証実験などに活用されています。今後、脱炭素社会の実現などへの貢献も期待されています。



スパコン富岳

外郭団体見直しの具体的内容			
方向性	団体名	目的・理由	時期
新設	(株)神戸ウォーターフロント開発機構	土地利用誘導を担う新たな組織を設立し、これまでにない新たな仕組みづくりにより、持続性のある都心・ウォーターフロントの形成を目指す。	2021年5月
再編	(一財)神戸農政公社	農地・里山保全活用や人材育成、マッチングなど、里山農村地域の振興に資する事業を実施することにより、里山農村地域の持続化・活性化を図る。	2021年7月
新設	(一財)神戸シティ・プロバティ・リサーチ<仮称>	戦略的なまちづくりを進めるため、不動産情報など、より一層、官民が連携して民間開発に関する情報収集を行うとともに、資産転活用支援などのマネジメント機能を担う団体を(株)OMこうべが出資する団体として、設立する。	2021年秋ごろ
再編	(一財)神戸すまいまちづくり公社	すまいまちづくり公社、OMこうべの重複しているまちづくり機能を統合し、神戸全体のまちづくり団体と住宅政策を推進する団体へ再編する。	2022年春ごろ
解散	神戸交通振興(株)	駅前の魅力向上等のため地下鉄駅ビル等の管理運営者を(株)OMこうべに一元化。なお、自主路線バスの運行等については民間会社により実施。	2022年4月ごろ

コラム3 神戸市外郭団体改革について

これまで神戸市は長年にわたり「外郭団体に関する特別委員会」を設置し、神戸市と神戸市議会全体で神戸市外郭団体改革に取り組んできました。そして今般、神戸交通振興株式会社が解散されることになりました。外郭団体改革は統合や廃止・解散をとまなうことから、一時的な改革の痛みをとまないますが財政再建にはかかせない改革でもあり、住民の皆様のご理解を頂戴したいと存じます。

コラム4 中小法人・個人事業主向けの国の事業復活支援金

全国・全業種の中堅・中小企業、個人事業主、フリーランスで令和3年11月～令和4年3月までの間のいずれかの月の売上げが平成30年11月～令和3年3月までの間の任意の同じ月比50%または30%以上減少した事業者を対象に、令和3年11月～令和4年3月の売上減少額を基準に算定した金額の5ヶ月分が事業復活支援金として支給されることが決まりました。支援金の上限額は右記の表をご参照願います。詳細は令和4年1月下旬の発表予定となっています。

令和3年11～令和4年3月のいずれかの月の売上減少30%以上
(地域・業種を問わない)

売上高減少率	個人	法人(年間売上高)		
		1億円以下	1～5億円	5億円超
50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
30～50%以上	30万円	60万円	90万円	150万円

5ヶ月総計の上限額

コラム5 中小法人・個人事業主向けの県の一時支援金

兵庫県の支援金

対象業種	全業種	
	飲食店等以外	飲食店等
支給対象	令和3年4～10月いずれかの売上げ、前(々)年の同月比50%以上減少 ※国制度の「月次支援金」の受給者	新型コロナ対策適正認証店 ※売上減少要件なし
支給額	中小法人 20万円 個人事業主 10万円	10万円/店舗
支給時期	令和4年3月末までに支給(予定) ※申請受付期間、実際の支給時期等は今後調整	

県では、コロナ禍からの回復期に足かせとなっている原油価格や原材料価格の高騰などへの対策として中小法人・個人事業主に一時支援金を支給することを決定しました。飲食店等以外には国の制度の月次支援金の受給者で、かつ売上が減少しているという要件がありますが、飲食店等には新型コロナ対策適正認証店であれば売上減少要件はありません。今般決定された国の事業復活支援金に先駆けた迅速な支給を目指しています。一時支援金額は左記の表をご参照願います。詳細は令和4年1月下旬の発表予定となっています。

コラム6 身を切る改革実行中

年間議員報酬の中から毎月の報酬手取り2割相当の124,620円を国内の被災地などに寄付活動を行っています。12月末までのこの1年間の寄付先詳細は右表の通りです。今後ともいただいた議員報酬の中から被災地などへの寄付活動を行ってまいります。(神戸市議は神戸市には寄付できないという法律上の規制がありますので、ご理解の程お願い申し上げます)

災害義援金寄付先	金額
長崎県令和3年8月大雨災害義援金	1,000,000円
日赤令和3年8月大雨災害義援金	495,440円
年間合計	1,495,440円